



トミックス新幹線シリーズに、
東北・上越新幹線開業時の**200系「E編成」**を
ニューラインナップ!!



6両基本セット



6両増結セット



221-0形



●大宮方先頭車の221形0番代と盛岡・新潟方先頭車の222形0番代は、業務用室と車内レイアウトにより、既発売の「200系(F編成)」の1500番代とは異なる、座席一列分少ない形態を再現するため新規に製作し、運転台側面窓は閉閉窓の形状としています。なお、ヘッドライトは電球色LEDで、テールライトは赤色LEDで点灯します。



222-0形



●開業翌年に登場した1000番代「F編成」では、騒音対策のためパンタグラフを半減可能として、片側の屋根肩に特高圧引通し線が備えられましたが、「E編成」ではそれが無く、モデルでも特高圧引通し線、並びに連結間ガイシを装備しないオリジナルの姿としています。



●増結セットに含まれる、9号車のビュッフェ・普通合造車の237形0番代は、ビュッフェ部側面と乗降用ドア横の電話室小窓を再現しています。

東海道新幹線の成功による新幹線ネットワークの整備決定を受け、その嚆矢として開業した東北新幹線。1982年6月23日大宮・盛岡間で暫定開業し、5ヶ月後の11月15日、上越新幹線開業を待って本格的な営業運転を開始。その後の延伸と北海道新幹線開業により、現在は東京から新函館北斗まで直通する列車が走るまでになりました。東北・上越新幹線の開業時に用意された200系は、東海道・山陽新幹線の0系を基本としながら、各種機器を床下に吊り下げる従来の方式ではなく、ボディに直接取り付ける「ボディマウント方式」採用の他、前頭部スノープロウ、雪切り室の装備など、徹底した耐寒・耐雪対策が施された車両となっていました。

トミックスでは、本年で開業から40年となる東北・上越の両新幹線を記念して、開業時の200系0番代「E編成」を新たにラインナップいたします。モデルは先頭車を中心に0番代の主な特徴を各部で再現、「E編成」の12連が組めるよう、両先頭車を含む6両基本セット(1・2・3・6・7・12号車)と、中間車のみの6両増結セット(4・5・8・9・10・11号車)を揃えています。また、モデルは基本セットの6号車と増結セットの8号車の両226形0番代に、M-13新モーターによるフライホイール付き動力ユニットを搭載、各車に新集電システム、銀色車輪を使用し、カブラーには「フック・U字型通電電力ブラー」を採用、全車両を電気的につなぎ、安定した走行とライト類の点灯を図っています。なお、号車表示、グリーンカーマークは印刷し、基本セットには増結セットにも対応する転写シート(形式車体番号など)を付属しています。

200系

東北・上越新幹線(E編成)

■国鉄 200系東北・上越新幹線(E編成) 基本セット(6両)

<98793> 予価¥20,900(税込)

■国鉄 200系東北・上越新幹線(E編成) 増結セット(6両)

<98794> 予価¥18,920(税込)

JR東日本商品化許諾済

8月発売予定



新版トミックス総合ガイド、発売中!

発売中あるいは発売予定のトミックス鉄道模型製品を、詳細な情報とともに総合的に紹介いたしました。読み物ページを含め、大幅に誌面を刷新いたしました。

■トミックス総合ガイド(2022年版)

<7043> ¥1,980(税込)

好評発売中